

肱川

昭和37年10月
発行
肱川町
編集
総務課

肱川町農業共済条例の設立ら

十七議案可決

第二十一回町議会

十月二日招集された町議会で次の議案が議決された。

附議事項

- 1 肱川町教育委員会委員の選任について
- 2 内子町外四カ町村公平委員会規約の一部改正について
- 3 内子町外四カ町村公平委員会委員の選任について
- 4 愛媛県旧市町村職員恩給組合資産管理組合の設置について
- 5 町道の設定について
- 6 不動産の処分について
- 7 町有地の処分について
- 8 肱川町農業共済条例設定について
- 9 農業共済事業実施計画書について
- 10 肱川町農業共済事業賦課金の単価及び総額について
- 11 肱川町農業共済損害評価委員会委員の選任について
- 12 肱川町吏員定数条例の一部改正について
- 13 特別会計の設定について
- 14 昭和三十七年度肱川町農業共済事業特別会計歳入歳出予算について
- 15 昭和三十七年度肱川町歳入歳出追加更正予算
- 16 肱川町国民健康保険条例中一部改正について
- 17 訴訟の提起について

農業共済事業町が実施

町議会で議決

今まで組合で運営してきた農業共済事業を、町が運営した方が農家の負担が減り、又事業の効果が上がるのではないかと、言うので、本年四月以来、町及び組合の他関係機関で慎重に研究した結果、町運営の方が農家に有利であるとの結論が出て、十月一日より町が実施することになり、去る九月二十二日の農業

なんでも相談して下さい。

行政苦情相談協

力委員に桂野筆清さん

んが就任

国の役所の中に「行政管理庁」というところがあり、各県各にこの役所の支店である「地方行政監察局」というのがあります。

共済組合総代会、次いで十月二日の町議会において、それぞれ議決された。

町の実施にとれない今まで団体事務所内に置かれていた農業共済組合と川上家畜診療所の事務所を役場へ移転した。

町が行う場合の農業共済事業の実施内容はすべて組合と同じで農業災害補償法の目的達成のため、町では町民各位のご指導ご協力を望んでいる。

なお、農業共済損害評価委員会に議会の同意を得て左記十二名の者が選任された。

有友 勇	和氣 喜久
沖野 常一	甲斐 善馬
富永 亀雄	玉井 清生
藤高 登	橋本 孝行
東 吉徳	松岡 満男
菊本 寛	上川 武夫

教育委員会委員選任

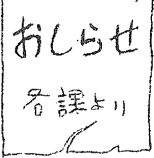
委員飛野虎雄氏は十月五日をもって任期満了となっていたが今議会において再選された。なお任期は昭和四十一年十月五日

あなたは

載っていますか？

九月十五日現在調製の基本選挙人名簿ができました。

この名簿は、十二月二十日までに満二十才に達するもので本年六月十五日以前から本町に住所を有するものが登録され、十月二十日より、明年十二月十九日までの一年間使われるものです。この名簿に登録もれになっていると次の選挙の場合に登録申請をしなくてはなりません。この名簿は十一月五日より十九日までの十五日間、役場にて縦覧を行いますので、御不審の方は、又は異議のある方は選挙管理委員会までお申出下さい。



一〇月二三日

精神衛生相談及び診療場所 肱川町役場
担当者 大洲精神病院院長
保健所衛生係長外

十一月四日

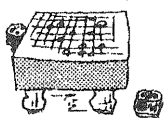
開眼運動巡回検診場所 肱川町役場
日赤より眼科部長来診

十一月五日

無料法律相談開設ところ 肱川町役場
担当 大洲市吉田太郎弁護士

出来ごと

- | | |
|-----|-----------------|
| 九月 | 共同募金会 |
| 一四日 | 川上商工会総会 |
| 十五日 | 養鶏組合役員会 |
| 一七日 | 町議会観光特別委員会 |
| 一九日 | 肱川中学校給食打合会 |
| 二〇日 | 町議会 |
| 二二日 | 養鶏組合役員会 |
| 二四日 | 農業共済組合役員会 |
| 二六日 | 畜産品評会(中居谷) |
| 二八日 | 町議会産業建設、総務文教委員会 |
| 二九日 | 生活相談所開設 |
| 三十日 | 養鶏組合総会 |
| 十月 | 大洲移動保健所開設 |
| 一日 | 岩谷小運動会 |
| 二日 | 狩猟講習会 |
| 三日 | 町議会 |
| 四日 | 畜産品評会(中津) |
| 五日 | 農業共済組合移転 |
| 六日 | 肱川中学校運動会 |
| 七日 | 中野、大谷、中津各小学校運動会 |
| 八日 | 畜産品評会(大谷) |
| 九日 | 正山小学校運動会 |
| 十日 | 畜産品評会(鹿野川) |
| 十一日 | 町内小学校対抗相撲大会 |
| 十二日 | 川上商工会役員会 |



鹿野川の鵜卵 神戸市場へ進出

公民館の提唱による二十羽養鵜を婦人会活動にとりいれてはじまった当町養鵜事業はいくたの訓練を経て今や新しい農業への胎動をはじめました。

農業構造改善の課題であります経営拡大の方法に耕地の制約をうけない作目を取り入れることも経営拡大に大切な考えなのです。

此処に着目された農家の方々は三百羽五百羽の多数羽飼育をはじめられ、同志相より鹿野川養鵜組合を結成し、互に技術を

磨くと共に協同によって皆の利益を高める研究活動が続けられてまいりましたが、越々十月五日から五日毎に県経済連の斡旋で神戸市場へ月六回共同出荷をはじめました。

鹿野川の鵜卵が神戸市場で活歩する事を思うと大きな躍進といえましょう。

養鵜家の皆さんで組合加入の御希望の方々は早速御加入になり、集団の成員として互に協力し共に儲かる養鵜事業をうちたてる御努力をお奨めいたします。



// 農繁期

を元気に

農繁期を元気に過ごしましょう。農繁期を元気に過ごすには次の事に気をつけましょう。

① 食事の量と質を調整しよう。農繁期は、農繁期には普通の時よりも体を休めますから二、三割は多くとりましょう。御飯だけを多く食べるのではなくて栄養価の高いおかずを出来るだけ多くしたいものです。

② 主食は白米だけにしないで麦か強化米をまぜましょう。

③ 魚以外にも自家生産の卵や大豆製品を充分とって下さい。

④ 油は普段よりも多く使いたい。野菜はマヨネーズであえたり油いためなどにして食べて下さい。

⑤ 海草や生野菜も忘れずとりましょう。

次に仕事は計画を立ててしていらっしやいますか？翌日の仕事は家族みんなで話し合っしてしまおう。また農繁期はとくに主婦の仕事の負担が重くなりまますから家事の仕事は主婦ひとりの仕事にしないで家族みんなが協力して手伝ってあげるようにしましよう。最後にすいみんは充分にとるよう心がけましょう。今日の疲れを明日にもちこさないように八時間はねむりましょう。

(大川)

「商工会の設立

について」

従来肱川町河辺村は大洲商工会議所の区域に入っておりまして、小商工業者福祉増進のため、去る九月十五日肱川、河辺二町村の区域をもって川上商工会を設立する運びとなりまして、加入申込者約二〇〇名になつておりますが、勧誘もれの方もあるかと存じますので、趣旨御賛同いただき御加入をお願い致します。

尚役員は次の通りであります。

会長 山内 利政
副会長 長田 三三郎
理事 和氣 満保
川本 善男
宮田 三郎
織田 兵松
坂本 金友
和氣 末満
谷本 義光

「商店者の休日

実施について」

川上商工会においては商店の休日について検討を加えておりまして、町村民各位に御迷惑を供へることもあるかと存じますが、月一回の休日に何卒御協力下さいますようお願い致します。

記
十一月より毎月十五日
但しタバコ店その他やむを得ない店を除く

テレビ・ラジオの受信章は

見やすいところにはりましょう

NHKでは、十月一日から三十一日までの一カ月間、受信章は見やすいところにはりましょう運動を行っております。

NHKと受信契約をしている御家庭には、放送受信章をお渡ししております。契約のすんでいないお宅は早く契約をすまして、どうかこの機会にすべてのご家庭の見やすい戸口に受信

章をはるようになさるよう。全国すべての御家庭の戸口に「放送受信章」がはられるようになること、それは日本の文化水準の高さを示す一つのバロメーターともいえるでしょう。

契約がすんでいて、受信章がなくなつたお宅は、NHKの放送局か集金員にお申出下さい。

肱川土場木材相場

(昭和37年9月中値) 1才当り

長さ	末口	すぎ	ひのき	まつ	備考
4.2m (14 尺)	4.0上 6.0上 10.0上			30.00 40.00 42.00	足場 1m当り 55円~70円 ざつバルブ 5尺 6尺 7尺 2.0寸上 1才当り 9円 箱材 松7尺直木 40上 1才当り 29円
4 m (13.2尺)	3.5下 4.0上 6.0上	53.00 46.00 46.00	53.00 47.00 49.00		
3 m (10 尺)	3.0下 4.0上 6.0上	40.00 49.00	42.00 54.00		
2.1m (7 尺)	1.5下 2.0上			13.00 21.00	
2 m (6.6尺)	3.5下 4.0上 6.0上	15.00 15.00 30.00	20.00 21.00 30.00		
1 m (3.3尺)	3.0上	15.00	14.00		

本表は 肱川町内で自動車に横込みで
きる土場での値段で 中値です
末口は寸で書いてあります